



学校だより



青梅市立東小中学校
令和7年度 第2号
令和7年5月30日

努力することが大切！

小学校副校長

5月5日の立夏（二十四節気のひとつ）が過ぎ、陽が長くなりました。寒暖差が激しく体調管理が難しいところですが、天気予報と大人のアドバイスをうまく受け入れて、体調を崩さないようにしましょう。

5月8日（木）午後にはプール清掃を行いました。前日の雨や、当日の午前中は季節外れの寒さもあって、心配されましたが、午後には天気も回復し、予定どおり実施することができました。小中学生は、午後からの活動でしたが、高等部のみなさんは、午前中から作業をしてくださいました。おかげで午後の作業がスムーズに進められ、時間どおりに終わることができたと思います。高等部のみなさん、ありがとうございました！

午後から小中学生が加わり、全員での作業が始まりました。プールの中を綺麗にしてくれた人、スタンドの掃き掃除や椅子を磨いてくれた人。更衣室やトイレを気持ちよく使えるように掃除してくれた人。プール周辺や通路をほうきで掃き、雑草を抜き、苔をはがしてくれた人。一人一人が分担された役割を一生懸命果たしたおかげで、大きなプールを、短時間の作業できれいにできたのだと思います。

また、5月10日（土）、11日（日）は、春のスポーツ大会が開催されました。女子はビーチバレーボール、男子はソフトボールでした。これまでの練習の中で、自分にできる努力を実践し、一步一步積み重ねたことでの成果がこの日の皆さんの姿にあらわれていたと思います。一生懸命に取り組む姿はカッコよかったです。ゲームなので勝敗はつきものですが、その結果を受け入れ、相手を称える姿も見られました。とっても素敵だなと感じました。

地道で目立たない努力の積み重ねが、長い年月を経ると大きな差になって現れます。困難に直面したときこそ、諦めずに努力し続けることが重要です。人と比べるのではなく、自分自身の課題や目標を決めて、何事にも一生懸命に取り組んでください。いつでも先生たちは、皆さんを応援しています！

小学校 全校遠足 昭和記念公園でニュー・スポーツを楽しみました！

直前までお天気が心配された今年の全校遠足でしたが、無事予定日に実施することができました。さわやかな五月晴れとはいかなかったものの、この時期らしい過ごしやすい気候の中、昭和記念公園に行っていました。

学校で事前に行った説明会では、特に電車内での過ごし方について子供たちと学習しました。自分中心になるのではなく、利用する様々な立場の人を思いやって行動することの大切さを学びました。どの子も学習したことをしっかりと覚えており、車内でのマナーを守った姿は大変立派でした。連休期間であったため、公園も普段より多くの方が利用されていましたが、子供たちは気持ちを乱すことなく、周りに配慮をしながら、落ち着いて行動することができました。

午前中はローンボウルズやクローケーなどのミニゲームをグループごとに楽しみ、午後は公園の遊具で遊びました。そして最後にみんなでフットサル。他の子供と関わることの少ない本校ですが、遊びの中で生まれる自然なコミュニケーションを、子供たちは上手にかけ合い、そして楽しみながら過ごしていました。普段あまり見ることのない子供らしい一面を目にすることもでき、我々も穏やかな気持ちで見守ることができました。

今年度も調理の方々にお弁当を作ってくださいました。容器の中に丁寧に詰められたボリューム満点のお弁当に、子供たちは大満足。あっという間に平らげていました。調理の方をはじめ、子供たちの準備を確認していただいた寮の先生方、そして後日学校でお弁当を食べた折にご指導くださった学園管理職の先生方、ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

当たり前のことを当たり前に行える人に

小学校

始業式の日、東小学校の6年生には「当たり前のことを当たり前に行える人になりましょう」という話をしました。あいさつする時は相手の目を見て。話を聞く時はよい姿勢で。当たり前のことだけど、実は普段あまりできていないようなときもあると思います。

難しいことはしなくてもいい。日々の生活の中の様々な『当たり前』を意識しながら変化していくことを続け、自分たちの成長へとつなげていってほしいと思います。

大きく成長する1年に

中学校 1学年

中学生になり「一生懸命に頑張ろう！」という気持ちで行動する場面が多く見られています。特に「相手の目を見て話を聞く姿勢」が良いです。その良さを今後も持ち続けてください。

中学生になったことで、やるべきことや、より難しいことに挑戦していくが増えます。

今頑張っていることを『ブレずに続けていく強さ』は、必ず自分を成長させると信じて過ごしていきましょう。

大きく成長できる1年にしてほしいと思います。

勢いをつける2年生に！

中学校 2学年

2年生になり、後輩の手本になろうと様々な場面で一所懸命頑張る姿が増えてきました。1年生の終わりに成果として挙げられた「学習への取組」「報告で内面を話す」の2つは継続しましょう。2年生では、「社会生活に適応するための自立」を目指して、学校でのあらゆる場面を成長の機会としてください。その努力の先に、「自立」への一歩があるはずです。今までの成長にさらに勢いをつけて、大きく成長できる1年にしていきましょう！

愛される人になろう！

中学校 3学年

いよいよ最上級生ですね。みんなの“自分を変えよう！”という気持ちがビシビシと伝わっています。合言葉は『愛される人になる』です。これからの社会生活で、「愛される人」になれば、人間関係もよくなり、応援してくれる人が増え、社会生活が豊かになります。

その為にも「素直にアドバイスが聞ける人」「周りに流されない、周りとは比べない人」「気持ちを言葉にできる人」「何事にも一生懸命になれる人」の4点を意識してください。

社会で通用する土台作りの最後の1年です。愛される人となって、グンっと成長できる1年になるように、一緒に進んでいきましょう！